広報しんざ

賀詞交歓会

1月1日（元日）毎年恒例の正月行事である賀詞交歓会が開かれました。

今年も参加者は50名ほどで年齢の低い住民の参加が少ないようでした。

大慶院のご住職のご都合で新年のご祈祷は省略されました。

中嶋振興会長の年頭の挨拶では、まもなく退任されることについて感謝の言葉が述べられました。

庭野政義七和地区振興課長から乾杯のご発声いただき、新座2区の庭野儀三郎さんから天神囃子の音頭をとっていただきました。

その後のお楽しみ抽選会では今年は無事に1等賞から当選者が出て和やかに進み、全員が賞品を手にしていました。

第41回 新雪ジョギングマラソン大会開催

1月2日（木曜日）新雪ジョギングマラソン大会が開催されました。

大会には事前450名、当日132名で582名のエントリーがあり、会場の十日町中学校の体育館は選手と関係者で埋め尽くされました。

今回も北は岩手県奥州市から参加がありましたが、このご家族は最近は毎年参加していただいています。こちらにご親戚がいらっしゃるのでしょうか。南は大分県別府市からの参加でした。

完走者の最高齢は78歳で地元の根津貞夫さんでお孫さんと参加されました。最年少は5歳で3名ほどいらっしゃいました。

大会当日はみぞれが降るあいにくのコンディションでランナーは苦労したようです。ゴールしたランナーたちはかなり寒そうで手がかじかんでいるようでした。温かいとん汁のおもてなしが好評だったことでしょう。

毎回ステージには十日町の名産品の着物が展示されています。立派な作品で200万円近い値段の着物もあったようです。

たくさんの皆さんの協力があって成功裏に終了することができました。

メ焼き行事

1月12日（日曜日）地域では2ヶ所で小正月行事のメ焼きが行われました。

午前9時からは新座コミュニティセンターのグランドで清水神社奉賛会主催で行われ、その後は午前10時から大慶院の境内で行われました。

今年は全く雪がなく参加者の誰もがこんなことは初めてだと話し合っていました。

どちらの会場でも大慶院住職の無病息災と家内安全のご祈祷が行われ、メ焼きの火で炙ったスルメが配られ、大慶院の会場では甘酒ととん汁が振る舞われていました。

小雪のために雪像制作中止に

昨年は雪像が県知事賞を獲得し、今年も最高賞を目指して準備をしていた新座4区のみなさんでしたが、小雪で雪の確保が難しく、会場づくりもできないことから、残念ながら一連の雪まつり行事が中止になりました。

昨年秋の花火大会と相次いでの中止に、無念の声が聞かれました。

しんざこども園の玄関に作られた雪だるまだけが、雪まつりらしさをだしていました。

【編集後記】

雪が非常に少ない冬になりました。

前回の東京オリンピックがあった昭和39年の1月も56センチしかなかったようですがそれより遥かに少ないことになります。

このままですと夏の水不足が心配になります。

新座地区振興会定期総会

令和2年4月19日（日）18：00～

役員改選があります 皆さんで参加しましょう